

文部科学省選定 広島文化学園 研究ブランディング事業

認知症カフェ第 3 回「あがりんさい」

1. 日 時 平成 30 年 8 月 4 日

2. 場 所 呉市阿賀集会所

3. プログラム

(1)挨拶と趣旨説明

司会 認知症看護強化コース4年生 川口瑞貴

(2)ハンドベル演奏 認知症看護演習履修者

川江順子 楠田暁美 熊田侑桂 中村優友 宮崎捺美 吉田光里

♪ ひとりの小さな手、たなばた、ふるさと

(3)認知症の話し、ラベル図解、パワーポイント発表 老年看護援助論Ⅲ履修者

藤井彩夏 新增萌 森山文香

(4)エコノミークラス症候群 保健師コース学生 認知症看護援助論履修者

防災食 川江純子 熊田侑桂 吉田光里

(2)熱中症の話し 土肥教授

(5)ハンドマッサージ 認知症看護演習履修者

(6)認知機能検査 タッチエム 井門式 藤井彩夏 森山文香

(7)バイタルサイン測定 新增萌 森脇未来

(8)接待、受付、体重測定、握力測定 全体運営

認知症看護強化コース4年生 河本慎吾 武居紗季 佐賀野咲 川越幸

4. 参加者 24名

認知症サポーター学生 名

認知症看護強化コース4年生 5名

認知症看護強化コース科目履修者 9名

教員 土肥俊博、加藤重子、進藤美樹、林君江、高橋登志枝、風間栄子、岡田京子、

認知症カフェあがりんさいの様子

災害から約1か月、日常を取り戻してきたが、疲労もあるころ。

学生も、自宅が被災し浸水、半壊等もあったが、3年生は前期科目もまもなく終了、4年生も認知症看護強化コースの実習を終了した。

1年前、西延崎の七夕会から始まり1年がたち、地域の皆様も学生の成長を述べられた。

山口に避難した学生は、すぐに車にいっぱいの水とパンを載せて高齢者のお家を回りたい。一人

暮らしで大変なことがわかっているからと、道路も復旧していない中、行動していたこと、何もできなかったことを紹介、その気持ちだけでうれしい。ここにお座りなさいとお互いに親近感をもち交流を深めていた。

エコノミークラス症候群と予防の話し
学生の号令に合わせて体操



しっかり参加してくださいました。



防災食説明と試食体験



学生とプラチナクラブの皆様で育てたかぼちゃで



防災食の試食 学生が説明



人気の癒しハンドマッサージ



人に触ってもらうのは、気持ちいいね。



土肥教授 熱中症予防の講義



終わりの挨拶 土肥教授



テーブルには、沖縄の金城先生から認知症カフェあがりんさいに届いたパイナップル
みんなさん喜ばれました。